



114
A15/8



百七十八年二月二日出版横濱「テヤツパン」テイリー、へ
新聞抄譯

大正十一年四月
大隈侯爵邸
大隈

吾輩ハ本年ノ歳首ニ於テ明治十年度ノ豫算書ヲ我紙上ニ掲載
スルニ際シ大蔵卿閣下ガ将来各官廳ノ経費ハ夫レテ豫算額ヲ
超加スル莫ク務メテ以テ公費ヲ節省センコトヲ開陳セル所ニ
ノ果シテ能ク実施スルヲ得ベシト信センヤ否ヤニ存テ疑ハ懐
ク旨ヲ論述セシガ未タ滿一ヶ月ヲ經過セザルニ既ニ警察費ノ
増額ヲ請求シ其請求高残ラス許可ニ付ラスト雖モ其中貳拾五
萬圓丈別途増額ノ許可ヲ得タリ又廣島縣廳ニ於テハ八千圓、
奈川縣廳ニ於テハ五千四百圓、山口縣廳ニ於テハ壹萬八千圓ノ
別途増額ノ許可ヲ得タリ
警察視局ニ於テハ嚮キニ「エロ」病流行ノ際遣拂フタル諸費ニ充
テシガ為メ壹萬九千圓ヲ得加フルニ又當會計年度豫算額ノ外



ニ貳拾萬九千圓ノ増額ヲ請求セリ

然ルニ大蔵卿ハ既ニ能ク其歳出入費ヲ平均シ僅カニ一〇セント
ノ小數ニ至ル迄モ細大漏ラス所ナカラシメタルト雖氏右ノ如ク
別途ノ増費多キニ至テハ既ニ當會計年度ノ豫算ハ出入相償
ヲ得ガルヤ知ルベシ